

## 第 15 回鴨叡会・生命分子化学科セミナー報告書

2013 年 11 月 20 日（水）午後 4 時 10 分から、京都府立大学附属図書館 3 階視聴覚室にて、富永隆一先生（天野エンザイム）による講演（演題名：酵素科学と酵素ビジネスの歴史について）が行われた。生命分子化学科の学生を中心に、約 30 名が熱心に聴講した。講演では、酵素科学の歴史について、高峰譲吉博士の功績など、エピソードなどもまじえながら、わかりやすくお話しいただいた。酵素発見当初、酵素が蛋白質であることも不明であったこと、日本人研究者が世界の酵素科学研究において大きな功績があったこと、酵素の実用化を考える上で何が重要になるか、など、学部学生だけでなく、大学院生や教員にとっても、貴重な話を聞くことができた。なお同セミナーは午後 5 時 30 分に終了し、その後の懇親会席上でも、学生から活発な質問が富永先生に向けられた。

